

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1025	(H.24)No.	1025
-----------	------	-----------	------

事務事業名	非核平和事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
総務部	総務室	宮崎 正秀	

会計区分	事業コード	027201
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 総務費	非核平和事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 諸費	非核平和事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	1	人権尊重
	小施策	5	平和教育の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民に「核兵器の恐ろしさ」「戦争の悲惨さ」「平和の尊さ」「命の大切さ」を伝え、非核平和意識の向上を図る。
事業内容
広島・長崎への原爆投下等の空襲により子ども達を含めた多くの国民が犠牲となった。この事実を再認識し、戦争のない平和な世界への願いを市民に啓発するため、「新しい公」推進のための委託事業等を活用して平和教育を推進する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・提案公募型の委託事業により「非核平和コンサート」を開催 (実施団体) 箕曲コーラスLa.pesca 名張中学校(2年) 180名 北中学校(2年) 180名 ・非核平和原爆パネル及び戦争体験記展示 (8/3~8/16 1階市民口ビー) ・懸垂幕の掲出	・提案公募型の委託事業により「非核平和コンサート」を開催 (実施団体) 箕曲コーラスLa.pesca ・非核平和原爆パネル展示 ・懸垂幕の掲出	「新しい公」推進のための委託事業等を活用し、市民団体等と協力し平和教育を推進します。	「新しい公」推進のための委託事業等を活用し、市民団体等と協力し平和教育を推進します。	「新しい公」推進のための委託事業等を活用し、市民団体等と協力し平和教育を推進します。

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	160千円	172千円	172千円	172千円	172千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 160	172	172	172	172
人工数					
職員	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 385千円	385千円	385千円	385千円	385千円
+ 総事業費	(0千円) 545千円	557千円	557千円	557千円	557千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
約9割の参加者から、「とても良かった」「良かった」という回答を得た。	引続き、非核平和について啓発していく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	戦争の怖さや命の尊さを感じたという意見が多く見られた。そこから、個々の人間の大切さというものを感じ取ってもらえたのではないかとっており、それは人権についての考察に繋がると考える。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載)	市民の団体に委託し、実施している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
非核平和について市民に啓発していくことは重要である。	